

令和2年度 呉市立郷原中学校研究構想図

学校教育目標 夢と志をもつ、自律した生徒の育成

研究主題

気付き、考え、行動する郷原っ子の育成
～関わり、つながる教育活動を通して～
<めざす生徒像・最終ゴール>
自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる生徒

令和2年度の重点

- 「主体的な学び」づくり 考え・決める力（思考力）、伝える力（表現力）の育成
- 生徒一人一人のキャリア形成
他者理解、自己理解能力の育成
キャリアプランニング能力の育成

小中一貫教育推進協議会の取組

授業づくり部会（確かな学力）

- ・カリキュラムマネジメントに基づいた授業づくり
- ・課題発見、課題解決的な主体的な学びを促す授業づくり
- ・学力調査を生かした授業づくり

関わりづくり部会（豊かな心）

- ・人とかかわる力の育成
- ・地域に貢献する教育活動の推進
- ・将来の生き方につなげる教育活動の充実

健康・体力づくり部会（健やかな体）

- ・健康に対する意識の向上
- ・発達段階に応じた体力の向上
- ・防災教育の充実

校内における取組

アプローチ A

『授業中しっかり考えよう』
『チコちゃんプロジェクト』の継続

アプローチ B

『金融教育』の推進
（主としてキャリア教育部門、キャリアプランニング能力の育成）

『Linked Learning』の推進
「コラボレーションで授業改善」

アプローチ C

新規 広島県 NIE プログラムの推進

研究方法

校内 ・理論研修 研修の充実 研修内容の共有化
・研究授業の実施 校内授業研究 年間3回 一人1回は授業研究を行う

小中一貫教育

・合同研修会 年間3回 合同授業研究会 年間2回 ・各部会の取り組み

校外 ・研修会への参加 呉市内各中学校区研究会への参加 教育センター研修参加

検証の視点

・学力調査、定期試験等の結果の分析 ・生徒、教職員意識調査 ・振り返りワークシート